

## 第1回 特別区制度調査会 概要

- 1 日 時 平成 15 年 10 月 16 日 17 : 30
- 2 開催場所 ホテルグランドパレス 4 階 橋の間
- 3 出席者 大森彌委員、有田昌志委員、今井照委員、大杉覚委員、櫻井敬子委員  
沼尾波子委員、的石淳一委員、安田八十五委員  
室橋昭理事長（江東区長） 高橋久二理事（品川区長） 高野之夫理事（豊島区長） 中山弘子理事（新宿区長） 藤澤志光理事（荒川区長） 西野善雄理事（大田区長） 田中大輔理事（中野区長） 青木勇理事（葛飾区長）  
事務局

### 4 会議の概要

会長が未定のため会長が選任されるまでの間、鎌形常務理事の司会により調査会を進行した。

#### (1) 挨拶

室橋昭（財）特別区協議会理事長から挨拶があった。

#### (2) 特別区制度調査会委員について

出席の委員、特別区協議会理事（区長会役員）事務局の紹介があった。

#### (3) 会長の互選について

大森彌委員を会長に選出した。大森会長からの就任の挨拶があった。

#### (4) 職務代行者について

大森会長から会長の職務代行者として磯部力委員を指名したいとの発言があり、了承された。なお、磯部委員が当日欠席のため、会長からぜひお断りのないように事務局からよろしく願いしてもらいたい旨の発言があった。

#### (5) 区長会からの調査研究依頼事項について

調査研究部長から依頼事項についての説明を聴取した。

#### (6) 制度調査会の今後の進め方について

今後の進め方について、以下のとおりとした。

##### ・調査会と小委員会の検討方法について

委員の任期は 2 年であり、緊急の案件が出てくればまた相談していくが、17 年 10 月までに研究の成果を報告することになる。今後、全体会を 2 回開催して、検討項目について各委員からご意見をいただき、論点や検討すべき事項について、広い方向性を出した上で、小委員会を設置して検討を行う。

小委員会で一定の方向が出たら全体会へ報告していただき議論を行っていく。調査会で一定の結論が出た段階では中間の報告を行い、それを基に最終的な報告を取りまとめる。

小委員会の委員については、次回に提示する。

・調査会の公開等の取り扱いについて

本会の調査項目は特別区制度についてのあり方を検討するものであり、関心をお持ちの方も多し。例えば、調査会の会議の公開をどうするか、会議録をどの段階でどのように出していくか、情報の開示公開をどのように考えればよいかについて、次回に調査会で検討することとした。依頼元の区長会としてどのように考えるか次回までに考え方を示されるよう要請した。

その後、各委員から自己紹介を兼ねて発言があった。

(7) 次回特別区制度調査会の日程について

全員一致の日時がなく11日間の候補日のうちから11月、12月の日程調整を行った結果、11月13日(木)、12月17日(水)の18:00以降に開催することとなった。